

9月13日から開会した「第3回定例会」に、町長から平成27年度各会計決算認定案が上程されました。これを審査するために、議員全員で構成する「決算特別委員会」（藤本委員長、民法副委員長）を設置し、委員会に付託し審査することとしました。

決算特別委員会では、2日間にわたり調査・質疑等を行い、慎重に審議した結果、全ての会計を全会一致で「認定すべきもの」と決定し、委員長報告書を作成して閉会しました。

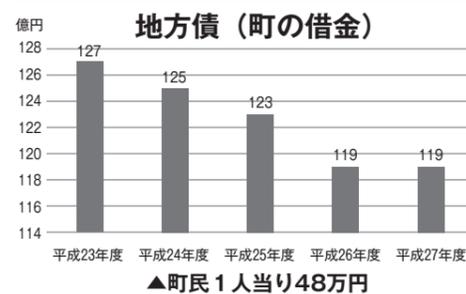
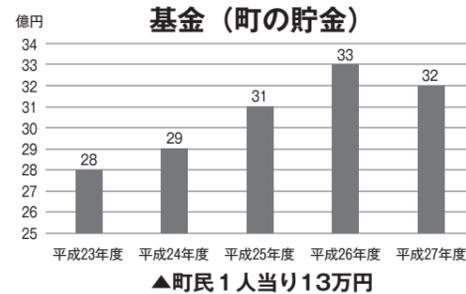
特別委員会閉会后に再開した本会議では、委員長が報告を行い全て原案のとおり認定しました。

平成27年度決算 まちのお金の使い方をチェック

町税などの主な収入未済額

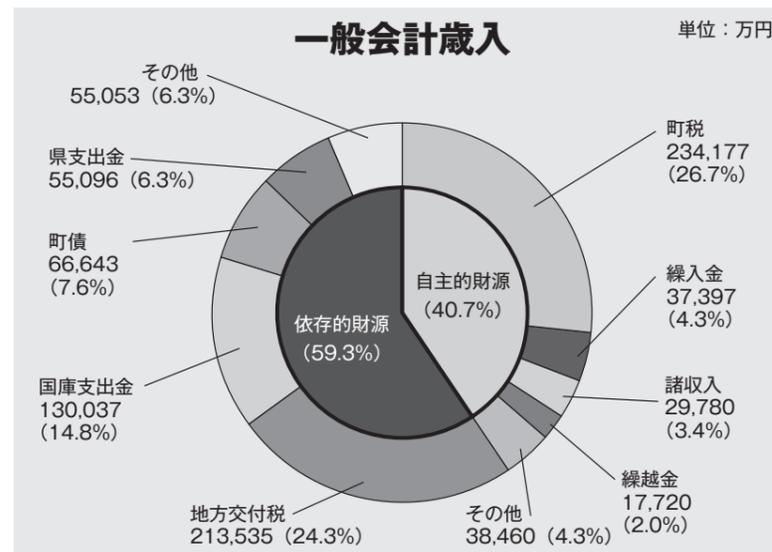
徴収金等	26年度末	27年度末	増減額
町税	8,980万円	9,559万円	579万円
老人ホーム入所費用	4万円	0万円	△4万円
保育所・児童クラブ利用料	114万円	72万円	△42万円
溜池農道負担金	9万円	0万円	△9万円
町営住宅使用料	69万円	93万円	24万円
住宅新築資金貸付金	757万円	738万円	△19万円
生活保護費返還金	203万円	225万円	22万円
学校給食保護者負担金	33万円	27万円	△6万円
児童扶養手当返還金	68万円	42万円	△26万円
国民健康保険税	9,316万円	9,240万円	△76万円
下水道受益者負担金・使用料	1,146万円	982万円	△164万円
後期高齢者医療保険料	189万円	151万円	△38万円
介護保険料	1,163万円	1,002万円	△161万円
水道料	2,297万円	2,657万円	360万円
合計	2億4,348万円	2億4,788万円	440万円

※表示単位未満は切り捨てのため増減額及び合計額が一致しない場合があります。



※グラフの数値は、表示単位未満を切り捨てています。

一般会計決算 歳入総額 87億7,898万円

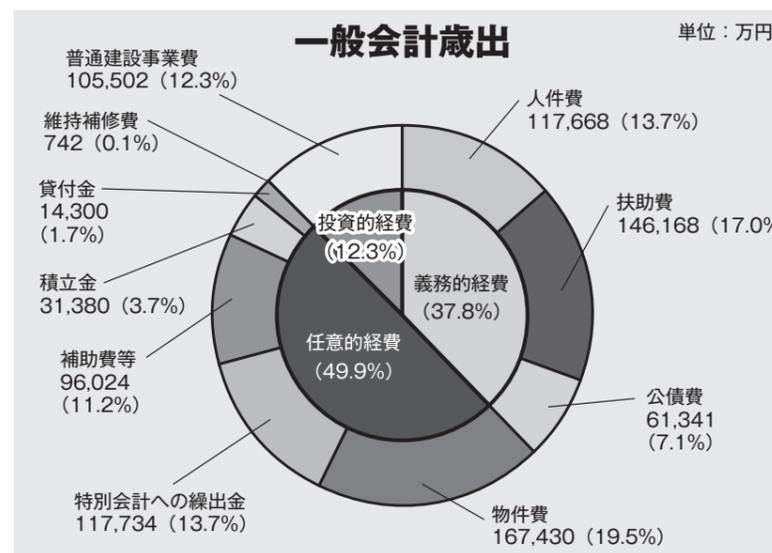


◎歳入（町に入ったお金）

平成27年度の一般会計の歳入決算額は、87億7,898万円です。前年度に比べ、8億8,467万円（11.2%）の増収となっています。

歳入決算額を自主的財源（町が自主的に収入できたお金）と依存的財源（国や県から交付されたお金等）に分類すると、自主的財源の構成比が40.7%、依存的財源が59.3%となっており、依存的財源の占める割合が高くなっています。

一般会計決算 歳出総額 85億8,472万円



※グラフの数値は、決算統計上の数値を用いるため、歳出総額と一致しません。

◎歳出（町が使ったお金）

平成27年度の一般会計の歳出決算額は、85億8,472万円です。前年度に比べ、8億6,761万円（11.2%）の増となっています。

歳出決算額を性質別に分類すると、人件費や扶助費、公債費を合わせた義務的経費は、全体の37.8%を、支出が社会資本形成（道路等の公共施設）に向けられる投資的経費の割合は12.3%を占めています。

また、それ以外の任意的経費は49.9%を占めています。

町の貯金と借金

町の貯金である基金残高は32億9,000万円です。前年度とほぼ同額でした。

また、町の借金に当たる地方債は119億円です。こちらも前年度とほぼ同額でした。

なお、町民一人当たりで計算すると、貯金が13万円、借金は48万円となります。

収入未済額は微増

町税等の収入未済額は全体で2億4,788万円、前年度より440万円増加しています。

徴収金別では、町税、水道料金等では収入未済額が増加しています。

しかし、下水道受益者負担金・使用料、介護保険料を始めとする多くの徴収金等で収入未済額は減少しています。

質疑の一部を紹介

町税の徴収状況

Q. 町税の未納額が増加しているが、徴収事務はどのような方法で行っているのか。

A. 徴収の取り組みは、納期限が来たら20日以内に督促状を出し、その後、文書催告を行っている。

また、未納が続く場合は、財産を調査し、差押え等の滞納処分を行っている。

Q. 収入率が、平成26年度96%、平成27年度が95.9%と、0.1%下がっているが、差し押さえ件数はどのような状況か。

A. 差し押さえ件数は、平成26年度は118件、平成27年度は95件である。

熊野町のPRビデオ作成

Q. 熊野町のPRビデオを1500万円という大金を投じて作成しているが、作成理由と使用用途は。

A. 最近熊野筆で知名度が上がったが、PRビデオを観て実際に町を知っていたら、例えば定住人口の促進が図られればという思いから作成した。

インターネットを介した閲覧件数は、5000件ほどで、夏休み期間中は、広島空港の待合室で流していただいた。